

におい成分記憶フィルム (SOSフィルム)

においの記録・共有

におい成分記憶フィルム (SOS フィルム) は、環境中における物質を記録 (収着) する機能を持つ新素材です。本製品を製品の設計段階や製造・物流の各工程で使用いただくことによって、各工程でのにおい環境の変化をにおい環境の変化をモニタリングすることが可能となり、万が一オフライン問題が発生した場合に迅速に対応することが可能です。



使い方・評価の方法

◆ SOSフィルムの使用手順

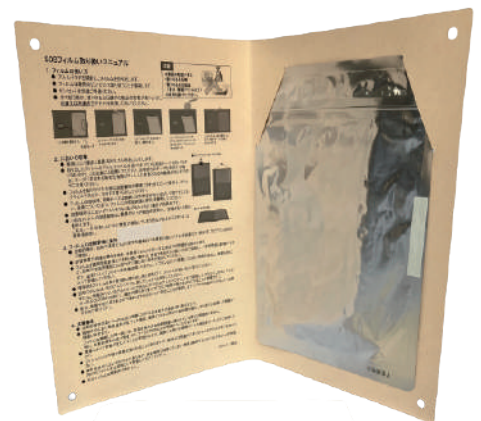
- ① アルミパウチを開封して SOS フィルムを取り出し、におい成分を観測したい場所に置いてください (貼付したり吊るしたり)。
- ② におい成分が存在すると、SOS フィルムに収着されます。
(におい成分の性質や環境により収着の度合いは異なります。比較的極性の高いにおい成分は収着しにくいです)。

◆ SOSフィルムの保管と官能評価

- ① 一定期間経過後、SOS フィルムをアルミパウチ袋に戻し、保管します。
- ② アルミパウチに戻した SOS フィルムを鼻で嗅いで、においを評価します。
- ③ SOS フィルムに収着したにおいは通常非常に薄いため、未使用の SOS フィルムと比較して確認することをおすすめします。

◆ SOSフィルムの分析方法

- ・ SOS フィルムを溶媒に浸し、におい物質を抽出できます。
- ・ 抽出したサンプルは、GC-MS などの分析手法で解析できます。



使用環境やにおい物質の種類によって SOS フィルムへのにおいの収着度合いが変化することが考えられますので、実際にお使いの環境で十分な検証を行った上でご使用ください。

におい成分記憶フィルム（SOSフィルム）活用例

オフフレーバー（異臭）問題には迅速な対応が必要となります。オフフレーバーの原因は原料、製造・物流環境、ユーザーなどさまざまな要因による可能性があるため、製造工程を逆戻りして検証するのは難しいのが現状です。

各工程でにおい成分記憶フィルム（SOSフィルム）を使用してオフフレーバーの原因特定をスピーディーに行うことや、日常管理・リスクアセスメントににおい成分記憶フィルム（SOSフィルム）をご活用ください。また、製造・整備をはじめとするさまざまな分野・業種の業務工程の正常性を確認するトレーニングなどにもご活用いただけます。



においの共有や記録

- ✓ 容器包装から発生した異臭の質を共有化したい。
- ✓ 開発品や試作品の香りの質（特徴）を記録したい。
- ✓ 輸入原料からナフタリン臭やカビ臭がする...

製造プロセスや保管場所での管理

- ✓ 製造場での雰囲気着香、プロセス着香を管理したい。
- ✓ 製品・半製品からクレゾール臭や塩素臭がする。
- ✓ 倉庫やコンテナ内がカビ臭や薬品臭に汚染された。
- ✓ 限られたルートだけから異臭がする。
- ✓ 社内教育として特殊なにおいのトレーニングをしたい。

ご相談の多い オフフレーバー(異臭)の主な原因

- ①他の原料などの混入
- ②酸化や微生物の活動による変質
- ③香料の配合の不具合や加熱の過不足によるにおい成分の不均衡
- ④食品用梱包材料やインクのおい
- ⑤保管時のにおいの移り



品番	99056645	希望納入価格	9,500 円 (税抜)
包装単位	20 枚入	保管条件	冷所

お問い合わせ

HPC 林 純薬工業株式会社

本社・大阪営業所

〒540-0037 大阪市中央区内平野町 3 丁目 2 番 12 号
TEL：06-6910-7338 FAX：06-6910-7340

東京営業所

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-6-7 (光洋ビル 1F)
TEL：03-3241-6293 FAX：03-3241-6235

九州営業所

〒849-0305 佐賀県小城市牛津町上砥川 1641-17
TEL：0952-51-5777 FAX：0952-51-5778

試薬ダイレクト【オンライン試薬購入サイト】
<https://direct.hpc-j.co.jp/>

本紙記載の製品構成は 2023 年 11 月現在のものです。
諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。